

令和3年度 調布市立布田小学校 学校経営計画（学校長 樋川宣登志）

学校の教育目標	
○自ら考えくふうする子 ○なかよく助け合う子 ○けんこうでねばり強い子	
目指す学校像(ビジョン) 例) 学校像, 教員像, 児童・生徒像	
「子どもたち一人一人を大切に作る学校」	
ビジョンの設定理由 (本校の現状と課題)	<p>一人一人の子どもが大切にされ、その中で、豊かな心、確かな学力、健やかな身体がはぐくまれてゆかなければならない。子どもたちの個性、願いを大切にし、子どもたちが自分の居場所を感じられる学校を目指す。</p> <p>子どもに対する教職員の愛情を土壌に、子どもたちの「学びたい」「できるようになりたい」という意欲を種として、日々の授業の充実により、子どもたちそれぞれの力と個性を伸ばしていく。教職員は、子どもたち一人一人の幸せを思い、児童理解に努めるとともに、職務の改善・工夫に努める。厳しくも、協働する職員集団を目指す。</p> <p>【現状と課題】各学年・学級は落ち着いていて、子どもたちは真面目に学習に取り組む様子が見られ、基礎学力の定着も望ましい状況である。しかし、主体的に学習に取り組んだり、自分の気持ちを豊かに表現したりする姿が十分でない面が見られる。一人一人の子どもが尊重され、安心して自らの個性や願いに向かい、それを伸ばし・発揮できる学校風土をつくる。</p>
中期的な経営目標	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自律した行動のとれる判断力と、豊かな心を醸成する。</li> <li>2 主体的な学びを大切にし、学力の向上を図る。</li> <li>3 健康保持・体力増進のために考え、判断する力と態度を育てる。</li> <li>4 安全・安心な学校生活を確立する。</li> <li>5 子どもたち一人一人の個性を大切にし、伸ばしていく。</li> <li>6 保護者・地域の教育力を活用して学校の教育活動、児童の安全確保を充実させる。</li> </ol>	

調布市立学校における共通した領域 <短期的な経営目標>		
1 豊かな心(徳)	2 確かな学力(知)	3 健やかな体(体)
(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)
①文化文芸活動、読書活動の充実を図り、児童の潤いある心をはぐくむ。(全学年。音楽鑑賞、伝統芸能鑑賞・体験等。通年。)(日々の読書指導、週1回、読書週間、年2回)	①授業観察(年3回)、若手教員研修(月2回)を通して、授業スタイルと授業規律を全校で共有し、学習効果を高める。	①オリンピック・パラリンピック教育推進校として、アスリートや障害者を招いた交流活動、日本文化の体験活動などを充実させる。(全学年)
②異学年交流を通して、互いを認め合い尊重する心を育てる。(縦割り班活動、遠足等。通年)	②校内研究で、算数科「楽しいから考える 考えるから楽しい」授業を構築する(通年)。授業研究(年6回以上)	
(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)
① ②保護者アンケートで、文化的活動や読書に関する肯定的評価 80%以上。	①保護者アンケートで、学力の定着に関する肯定的評価 80%以上。	①保護者アンケートで、健康に関する肯定的評価 80%以上。
③保護者アンケートで、友達と認め合うことに関する肯定的評価 80%以上。	②保護者アンケートで、算数科指導に関する肯定的評価 80%以上。	
学校の特色を生かした領域 <短期的な経営目標>		
4 安全・安心な学校生活の確立	5 個性の尊重と伸長	6 保護者・地域の教育力の活用
(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)
①感染症予防、アレルギー対応のルールを確実に実施する。(通年)	①特別支援教室専門員・スクールサポーター等による授業補助や個別指導を行い、個別最適な学びを目指す。(通年)	①PTA、地学協、地区協、健全、開放、四者協等を通して、学校経営方針や教育活動について、保護者・地域の理解・協力を得る(通年)。
②定期的な状況把握、いじめ防止対策委員会の組織的な対応を行い、未然防止と早期解決を図る。(通年)	②校内通級教室の専門的な指導法を校内で共有し、各学級で児童・保護者への支援を充実させる。(通年)	②見守りアテンダント等の協力を得て、登下校の見守りや防災・防犯、交通安全の協力を得る。(通年)。
(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)
①アレルギー事故0件	①②保護者アンケートで、相談・対応に関する肯定的評価 80%以上。	①学校関係者評価委員会において肯定的評価を得る。
②発見したいじめ案件の解決 100%。		②交通事故、犯罪被害0件。

人材育成・組織運営
<p>◇主幹・主任教諭をリーダーとして各分掌に配置し、自主的・計画的に職務を進める組織作り、組織的取組を進める。校長と各リーダーとの打合せ、企画調整会議の活用を通して、ミドルリーダーの育成を図る。</p> <p>◇若手研修を開催し、若手教員の資質向上を図る(月2回程度)。主任教諭等による若手ペア指導を行う(通年)。</p>

◇業務の効率化、職員のライフワークバランス改善を目指し、会議・文書等を削減する。